

ふくい街角景気速報

(令和5年8月分)

調査期間 令和5年8月21日～28日 (回答率：92%)

概況

景気の現状判断DIは53.3となり、前月と比べ1.9ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは51.1となり、前月と比べ1.9ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 53.3 (前月比 +1.9)

- 家計動向関連では、前月に比べ 4.9 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月と同水準であった。
- 雇用関連では、前月に比べ 4.1 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

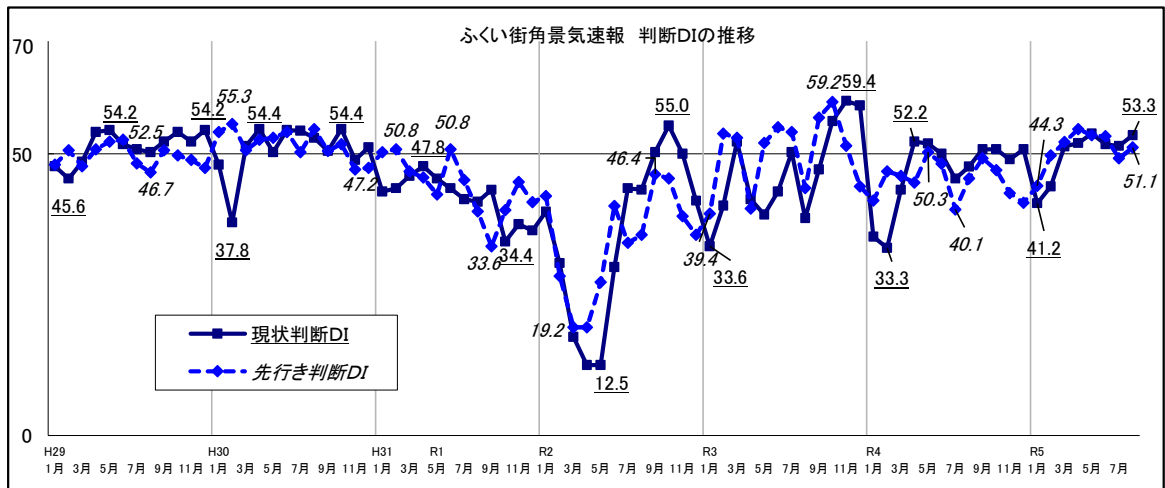
- コロナ前の8月期と同等の水準まで回復し、県外からの流入も増え、順調にきている。但し、光熱費等の費用負担も重くなっており、収益的には依然として厳しい。(観光関係)
- 製造業においては設備投資が前向きになってきており、見積依頼が増加している。(一般機械関連関連)

■景気の先行き判断DI 51.1 (前月比 +1.9)

- 家計動向関連では、前月に比べ 2.7 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 0.1 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 4.2 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 暑さも今後落ち着いてくるはずであり、外出しやすい季節になる。イベント等も増えて繁華街にも人出が増えてくると思う。(飲食関連)
- 原材料価格やエネルギー価格の高騰による仕入れコストの上昇が、企業の重荷になる模様。また、物価高騰による消費者への影響も懸念される。(銀行等金融関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R5 3	4	5	6	7	8	(前月差)
合計		51.3	51.9	53.6	51.7	51.4	53.3	+1.9
家計動向関連		53.1	49.4	53.3	49.4	51.1	56.0	+4.9
小売		49.2	43.1	48.3	44.8	45.7	53.3	+7.6
飲食		70.0	75.0	75.0	62.5	60.0	55.0	▲5.0
サービス		56.8	56.3	56.8	56.3	60.4	63.6	+3.2
企業動向関連		47.9	52.3	50.8	50.8	48.5	48.5	+0.0
製造業		48.0	53.1	50.0	47.9	47.8	45.8	▲2.0
非製造業		47.5	50.0	52.8	58.3	50.0	55.0	+5.0
雇用関連		54.2	60.4	62.5	62.5	60.4	56.3	▲4.1

○回答別構成比

	年 月	R5 3	4	5	6	7	8	(前月差)
良くなっている		2.1%	4.4%	1.1%	0.0%	2.2%	2.2%	+0.0
やや良くなっている		28.4%	27.8%	34.1%	31.1%	31.9%	33.7%	+1.8
変わらない		46.3%	42.2%	44.0%	45.6%	39.6%	42.4%	+2.8
やや悪くなっている		18.9%	22.2%	19.8%	22.2%	22.0%	18.5%	▲3.5
悪くなっている		4.2%	3.3%	1.1%	1.1%	4.4%	3.3%	▲1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R5 3	4	5	6	7	8	(前月差)
合計		52.1	54.4	53.3	53.1	49.2	51.1	+1.9
家計動向関連		52.1	54.4	52.2	53.3	47.3	50.0	+2.7
小売		50.0	52.6	48.3	48.3	43.1	48.3	+5.2
飲食		60.0	75.0	60.0	68.8	55.0	50.0	▲5.0
サービス		54.5	52.1	59.1	60.4	54.2	54.5	+0.3
企業動向関連		50.7	52.3	50.8	52.3	50.8	50.7	▲0.1
製造業		50.0	51.0	47.9	50.0	50.0	51.0	+1.0
非製造業		52.5	55.6	58.3	58.3	52.5	50.0	▲2.5
雇用関連		56.3	60.4	64.6	54.2	52.1	56.3	+4.2

○回答別構成比

	年 月	R5 3	4	5	6	7	8	(前月差)
良くなる		4.2%	4.4%	4.4%	2.2%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなる		33.7%	30.0%	27.5%	23.3%	25.3%	28.3%	+3.0
変わらない		30.5%	47.8%	48.4%	62.2%	51.6%	55.4%	+3.8
やや悪くなる		29.5%	14.4%	16.5%	8.9%	17.6%	8.7%	▲8.9
悪くなる		2.1%	3.3%	3.3%	3.3%	5.5%	7.6%	+2.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	一般小売店	コロナの規制緩和によるもの。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	商店街	人の動き、8月のお盆帰省の需要等、売上が上昇している。
		福井	百貨店、SC等	旅行などの行楽に出れるようになってきていると思う。ただし、小売視点からすると、コト消費に集中し、モノ消費は減少していると思う。
		奥越	百貨店、SC等	恐竜博物館のオープンとアフターコロナで人の流れが増えたためか、売上に若干の改善が見られる。
		福井	コンビニエンスストア	米飯類の値上げに踏み切ったが概ね受け入れられているようで、来客数は維持できている。
		福井	飲食関連	コロナに罹っている人はいるが、さほど気にしなくなってきた。お盆もそれなりにお客様が来店された。
		福井	観光関係	コロナ前の8月期と同等の水準まで回復し、県外からの流入も増え、順調にきている。但し、光熱費等の費用負担も重くなっており、収益的には依然として厳しい。
	企業 動向	坂井	一般機械関連	製造業においては設備投資が前向きになってきており、見積依頼が増加している。
		福井	銀行等金融関連	台風の影響による宿泊のキャンセルなどもあったが、全体的には人流の増加を伴いながら対面型サービスを中心に持ち直しの動きがあった。半導体不足の影響も徐々に落ち着きを見せ、一部では受注が増加基調にある。
丹南		建設・不動産関連	見積依頼、受注残等が増えてきている。	
③変わらない	家計 動向	坂井	一般小売店	物価高の影響が今も続いている。
		嶺南	一般小売店	売り上げ自体は良くなっているが、客数の伸びがないため。
		福井	百貨店、SC等	売上は若干伸びているものの景気が回復しているとは思えない。
		坂井	スーパー	売上は微増傾向であるものの、中身は原料・原価高で販売価格が上がっていることに伴っているだけである。
		福井	サービス業関連	車両受注、売上等が伸びていない。
	企業 動向	奥越	繊維関連	経済指標はインフレ景気後退と大企業の収益向上で相殺されるが、中小企業は厳しい状況にある。
		丹南	眼鏡関連	原材料等の高騰に対しての価格転嫁ができてない。
		丹南	電気機械関連	受注増加はあるものの、一時的かつ季節的な要因であるため。
		福井	化学・プラスチック関連	エネルギー情勢や原材料費の高止まりなど一向に回復の兆しがない。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	先月に続き、物価や電気代も高騰し、家計の費用増も継続しているため、なかなか積極的な消費行動に繋がらない。
福井		学校就職担当者	物価の上昇を上回る賃金の上昇がみられない。	
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	一般小売店	猛暑が続き来店客が減っている。
		奥越	一般小売店	物価高騰や台風災害の影響。
		嶺南	飲食関連	ガソリン代の高騰、物価の高騰がじわじわと続く一方、収入は変わらない。もしくは悪くなっているため。
	企業 動向	福井	一般機械関連	建設機械部品製造業としての景気は、昨年度より好調が継続していたが、輸出向けで在庫調整による受注減少がある。
		福井	商社	補助金の削減による、石油製品価格の高騰。
⑤悪くなっている	企業 動向	丹南	電気機械関連	ガソリンの高騰や円安の影響。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなる	家計動向	嶺南	商店街	秋の行事が目白押しで、購買気運が高まっているため。
		福井	コンビニエンスストア	中国の方の入国規制も解け、インバウンドも期待出来る。
		福井	飲食関連	暑さも今後落ち着いてくるはずであり、外出しやすい季節になる。イベント等も増えて繁華街にも人出が増えてくると思う。
		嶺南	観光関係	秋の行楽シーズンを迎え、またインバウンド客の伸びを考えると、好調にシーズンを終えられると考えている。
	企業動向	坂井	一般機械関連	製造業においては設備投資が前向きになってきており、見積依頼が増加しているため。
		福井	一般機械関連	業界の速報値では、国内景気は底を打ったとの事で、今後の動向に注視する必要がある。
		福井	建設・不動産関連	業種特有の繁忙期に突入。
雇用	福井	学校就職担当者	高校生の求人の初任給の上昇がみられる。	
③変わらない	家計動向	嶺南	一般小売店	物価上昇で購買意欲が減ってきていると思われるため。
		奥越	百貨店、SC等	人の流れも夏休みが明けると一段落するかと思われる。9月からは旅行客も引き、人の流れが落ち着く分、厳しい状況に戻られると思われる。
		坂井	観光物産関係	5月のGW、8月のお盆を期待していたが期待以上がなく、コロナ前には戻らないため。
		嶺南	飲食関連	秋から涼しくなると珈琲の消費は増えるかもしれないが、世の中的に景気が特に良くなるように感じられないため。
		奥越	飲食関連	人手不足でこれ以上の仕事が出来ない。
		福井	サービス業関連	ガソリンやオイルその他用品の価格高騰により、購買意欲が上がってこない。
		福井	観光関係	人流の回復はある程度見込めると思うが、あまりイベントが少ない時期でもあるため8月ほどの見込みは立たないと思われる。
	企業動向	坂井	繊維関連	国内外ともにまだまだ先が不透明な所が多いため。
		福井	化学・プラスチック関連	エネルギー価格の高騰や物価高など外的要因の回復の兆しが見えてこない。
		福井	商社	10月より補助金継続との事だが、円安にて石油製品は高値を維持すると思う。
		嶺南	食料品製造関連	値上げでの買い控えを予想している。
		福井	銀行等金融関連	原材料価格やエネルギー価格の高騰による仕入れコストの上昇が、企業の重荷になる模様。また、物価高騰による消費者への影響も懸念される。
		福井	運輸関連	物量の回復の兆しが見えない。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	物価・電気代高騰も続く中、企業からも積極的な投資、雇用計画等が見えてこない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	管内では、新規求職者数は増加傾向にあることから、今後の有効求人倍率が低下していく可能性があるため注視していく。
④やや悪くなる	家計動向	坂井	一般小売店	10月に最低賃金が上がるので、どの企業も厳しいと思う。
		福井	スーパー	水光熱費やガソリン代高騰により、買い控えを懸念している。
⑤悪くなる	家計動向	嶺南	飲食関連	コロナ禍から明けたということで打ち切られていく補償が増えることや、価格の高騰が続くことなど、これからどんどん悪化は続くと思う。中小企業はインボイスなどの制度が始まることで事業続けるか止めるかの判断を始めている。
	企業動向	丹南	電気機械関連	ガソリンの高騰、円安が続くと思う。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)